# 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科目	区	分	基礎分野	授業の方法	演習
科目名	キャリア教育実践		必修/這	選択(	の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及	び曜	時限	後期	教室名	5校舎9階
担当教員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格						

# 《授業科目における学習内容》

社会人基礎力教育の一環として、主体的かつ能動的な学習の促進

### 《成績評価の方法と基準》

定期試験の点数70% 出席点20% 提出物・受講態度点10%

#### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

PC、プロジェクター、配布資料映像資料

### 《授業外における学習方法》

随時、授業の最初に前回授業内容に係わる確認問題を実施するので、復習しておくこと。 日々の自宅学習に習ったことを反映させて欲しい

# 《履修に当たっての留意点》

卒業後に社会の一員として有意義に働く事ができる人材を育成することがこの授業の狙いです、この授業を通じて様々な事を 学びましょう。積極的な受講態度が望ましいです。

	丁しよしよう。1月12年7年入井浩次が三去よい。()。					
授業の 方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第   3   1   <sub>3</sub>   同   <sup>3</sup>	演習	授業を 通じての 到達目標	オリエンテーション自己肯定感を理解し、他者からみた自分自身 の姿を知ることができる。	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
	形式	各コマに おける 授業予定	自己肯定感を高める事の重要性を学習する。 ワークを通じて他者から見た自分自身の姿	ター、配布資料 映像資料		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 ① 発信力を鍛えよう。	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を	
用	百形式	各コマに おける 経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 程業予定 社会で必要とされる人材		ター、配布資料 映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 ② 傾聴力を鍛えよう	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
3	智形式		経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 社会で必要とされる人材	ター、配布資料 映像資料		
第	演習	授業を 適にての 到達目標 創造力を鍛えよう		PC、プロジェク ター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
4 形	音形式					
第	演習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 ④ 実行力を鍛えよう	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
5	習形式	各コマに おける 授業予定	経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 社会で必要とされる人材	ター、配布資料 映像資料		

授美方	<b>美の</b> 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 ⑤ 主体性と自主性の違いを知り、主体性を鍛えよう。	PC、プロジェク ター、配布資料	配布資料で該当項目を	
6 □	形式	各コマに   叙述帝業労   社会   其歴   古古式プランを受羽する		ダー、配布資料 映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 ⑥ 計画力を鍛えよう。	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
	1形式	各コマに おける 授業予定	経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 社会で必要とされる人材	夕一、配布資料 映像資料		
第	演習	授業を 適じての 事例を参考に社会人基礎力アセスメントを実施できるようにな 到達目標 る。		PC、プロジェク	配布資料で該当項目を	
8 □	形式	各コマに おける 授業予定	経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 社会で必要とされる人材	ター、配布資料 映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 (8) 事例を参考に社会人基礎力アセスメントを実施できるようにな る。	PC、プロジェク ター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
9 回	形式	各コマに おける 授業予定	経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 社会で必要とされる人材			
第	第 習	授業を 通じての 到達目標	社会人基礎力 (9) 事例を参考に社会人基礎力アセスメントを実施できるようにな る。	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
10	一形式	各コマに おける 授業予定	経済産業省 社会人基礎力育成プランを学習する。 社会で必要とされる人材	ター、配布資料		
第	演習	授業を 通にての 到達目標 自分自身の強みを生かす戦略を学ぼう。		PC、プロジェク	配布資料で該当項目を	
11	一形式	各コマに おける 授業予定	学内で取得する資格を更に強みとして生かすためのリカレント戦略 卒業後のステップアップ等を学ぶ	ター、配布資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	様々な進路について知ろう。①	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を	
12	ョ形式	形 各コマに 自分自身の学ぶ学習領域が生かせる職種を授業内で		ター、配布資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	演習	3   <b>8コマに</b>   自分自身の学ぶ学習領域が生かせる職種を授業内で紹介し		PC、プロジェク	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
13 回	目形式			ター、配布資料		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	就職活動に関する実践的な知識を獲得しよう。	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
日	百形式	各コマに おける 授業予定	就職活動に関する実践的な学びとして、キャリアセンター利用法 を学びその知識を問う問題に触れる	ター、配布資料		
第	演習形式	授業を 通じての 到達目標	科目のまとめと振り返りを通じて知識のアウトプットができる。	PC、プロジェク	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
回		各コマに おける 授業予定	まとめと最終確認	ター、配布資料		